

「人権作文・詩・標語・ポスター集」

小郡市では、人権尊重の意識を高めるために、各学校で人権について学習しています。この「人権作文・詩・標語・ポスター集」は、児童・生徒の皆さんが学習を通して感じたこと・考えたことを表現したもので、幼稚園・保育所（園）、小・中学校から応募いただいた多くの作品（昨年度902点）の中から選定し、作成したものです。

幼稚園・保育所（園）、小・中学校、市内公共施設、金融機関、ショッピングセンターなどに置いてありますので、ぜひ、ご覧ください。

昨年12月の人権週間市民講演会では、入選作文・詩を4人の方に発表していただきました。また、入選ポスター・人権標語を文化会館ロビーに掲示しました。今年度も12月4日から10日までの人権週間の間、市文化会館に掲示する予定です。ぜひお越しください。



【平成28年度入選作品より抜粋（敬称略）】

標語

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| ・顔上げて いつでも聴くよ 君の想い | 立石中学校 1年 米倉 愛弥 |
| ・大切に みんなの心 仲間の輪 | 三国小学校 6年 真崎 春花 |
| ・助け合い ピンチのときは ほくがいる | 味坂小学校 4年 富永 悠仁 |
| ・思いやる 気持ちの木を のぼそうよ | 東野小学校 4年 飯島 ののか |
| ・やさしさを もらってかえして すごそうよ | 立石小学校 3年 太田 朋輝 |
| ・えがおには たのしい心が つまってる | のぞみが丘小学校 2年 有田 あおい |

詩

言葉

小郡小学校 五年 磯山 允

ふざけて言った言葉が 人をきずつける
だから 言葉ってちよつとこわいものだ
だけどもいいこともある
あたりまえのように ありがとうと言う
そしたらよろこんでくれる
だから
言葉ってちよつと不思議なものだ
言葉でいわないと伝わらない
ありがとうや ごめんなさい
言葉がなかったら
友だちといっしょにしゃべれないし
笑えない
だから
言葉って大切なものだ

ポスター



大原中学校 2年 中村 優里

それぞれの保育所、幼稚園、小・中学校では、各年齢に応じた人権学習に取り組み、子どもたちの人権感覚を育てています。作品の表現（文や絵による）からも、子どもたちの柔らかな感性を感じることができます。

●問合せ先 人権・同和教育課 ☎72-2111内線532



大原小学校 4年 竹下 愛理